



公開セミナー

一緒に考えよう！ アニマルウェルフェア認証制度と認証製品のこれから



第1部 講演

清水池 義治氏（北海道大学大学院 農学研究院 講師）
「アニマルウェルフェアと認証普及にむけた課題」



第2部 座談会・質疑応答

清水池 義治氏（同上）
村上 勇治氏（（有）あすなろファーム代表取締役）
「アニマルウェルフェア認証制度と認証製品のこれから」

人も家畜も感受性を持つ生き物です。人は家畜から多くの産物を得ながら、命を繋いでいます。アニマルウェルフェアを模範とした畜産とは、人と家畜の共生、家畜に心を寄り添わせ、誕生から命を終えるまで、科学的見地からストレスを軽減し、快適な飼養管理を行うということです。持続可能な生産活動にもアニマルウェルフェア畜産の視点は不可欠です。

当協会では2017年から認証制度（乳牛・乳製品）を発足させ、現在11農場、5食品事業所が認証を取得しています。そして今、肉用牛や他の畜種の認証制度の開始に向けて取り組んでいます。認証事業と実践生産者、その成果を紹介しながら、アニマルウェルフェア畜産の普及と持続可能な畜産のあり方について一緒に考えてみませんか？

●申込締切：2019年2月9日（土）

●定員になり次第締め切ります

■参加費：一般1000円/人、協会正会員500円/人
（当日会場にて徴収します）

■お申し込み方法

①氏名 ②参加者人数 ③会員の有無 ④電話番号を明記のうえ、
メール（taspas2000@gmail.com）までお申し込み下さい。

■問い合わせ・申込先：（事務局）奥野尚志

FAX：0155-68-3305、携帯（午後6時以降）：090-7514-0354

メール：taspas2000@gmail.com

2019年
2月23日（土）
13:00～15:30
（受付12:30から）

北海道大学 学術交流会館
第二会議室
札幌市北区北8西5丁目
定員：40名



主催：一般社団法人アニマルウェルフェア畜産協会

後援：公益社団法人北海道獣医師会、公益財団法人はまなす財団

事務局：一般社団法人アニマルウェルフェア畜産協会 [<http://animalwelfare.jp/>]

